

第1回 光市まちづくり市民協議会専門部会 ワークショップ(2016.2.12)

第1回のテーマ

・20年後の光市の姿をイメージしよう

19:00

作業の流れを説明します

- 本日の資料及び作業の流れについて説明
 - 資料① 専門部会の進め方
 - 資料② 第1回作業の流れ
 - 資料③ ワークショップの3原則
 - 資料④ 第1回専門部会記入例
 - 資料⑤ 予測される20年後の光市の姿（人口・くらし・経済等）

19:05

頭の体操をします

- 頭の体操
用意したA4用紙に、各自、「今後の光市のまちづくりに欠かせない」と思われるキーワードを漢字「1文字」ないし「2文字」に表し、各自記入した用紙を掲げ、30秒程度でメンバーに、その理由を説明する。

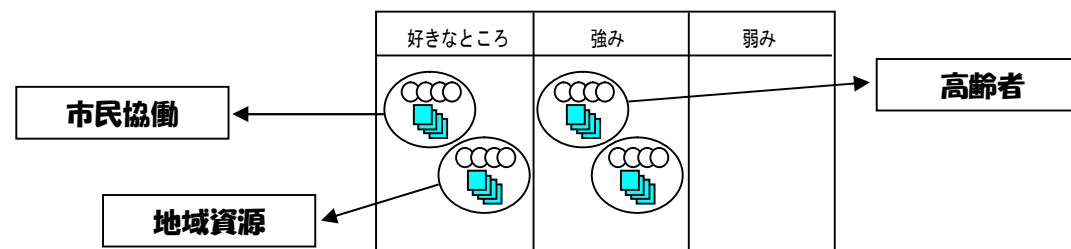
19:15

「光市の好きなおところ」「光市の強み」「光市の弱み」を自由に話し合います

- 部会ごとに、まず「光市の好きなおところ」について、各検討分野を中心に幅広く身近なおところも含め自由に意見を出し合う。
- 原則として部会長が進行役となり、意見交換を進める。（ワークショップの3原則（資料③）に基づく進行）
- 各自、自由に意見を述べ合い、慣れてきたところで、付箋紙に2行程度の長さにして、自分の考えを記述する。
- それを模造紙の該当する場所に自由に貼りつける。
- 以下同様に「光市の強み」「光市の弱み」についても、付箋紙に記入し、模造紙に貼りつける。
※この「好きなおところ」「強み」「弱み」については、資料④参照

出された意見を集約します

- 「光市の好きなおところ」「光市の強み」「光市の弱み」の全体を見て、同じあるいは類似のものを揃えて集約する。
- 集約されたかたまり毎に、付箋紙の色を替えて、わかりやすい見出しをつける。（資料④）



19:55

本日のワークショップのまとめを行います

- 本日のワークショップの講評

20:00